

JELF20周年

次世代の権利と法的戦略～2050年から見て今  
何をすべきか？(長期的課題への取り組み)

2017.11.19



FUTURE GENERATION'S RIGHTS AND LEGAL STRATEGY  
FROM A VIEW OF THE YEAR 2050

BY KATSUMASA YOSHIURA

弁護士 吉浦 勝正

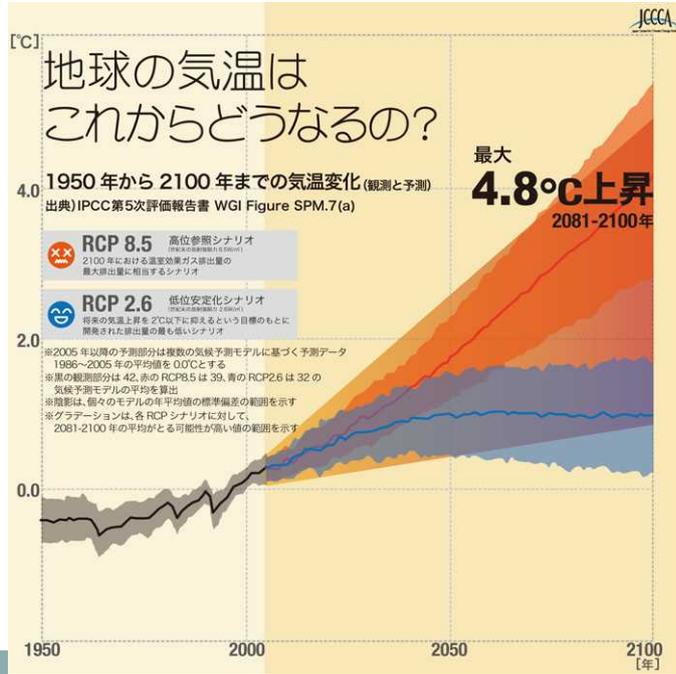
テーマ1



2050年と地球温暖化  
2050 and Global  
Warming

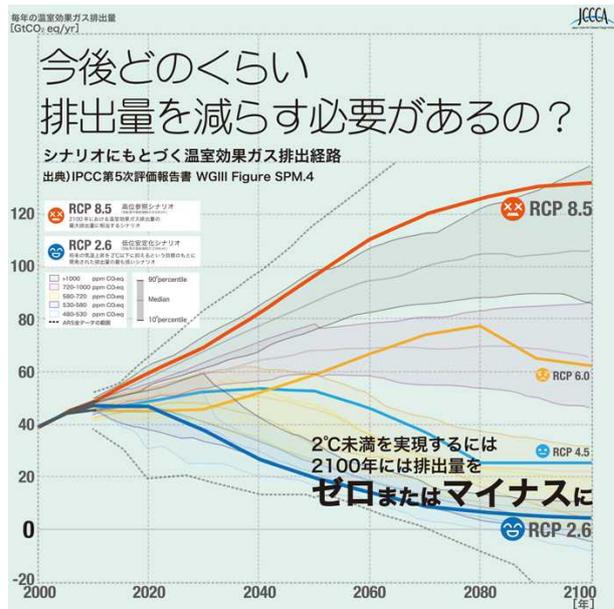
Temperature  
Max 4.8°C  
Rise at 2100

出典) IPCC第  
5次評価報告書  
全国地球温暖  
化防止活動推  
進センターウエ  
ブサイト  
(<http://www.jccca.org/>)より



Need to Reduce  
Emission to  
Zero or Minus  
for less than  
2°C at 2100

出典) IPCC第5次  
評価報告書  
全国地球温暖化防  
止活動推進セン  
ターウェブサイト  
(<http://www.jccca.org/>)より



## パリ協定(2015年) Paris Agreement 2015

- 世界共通の長期目標として2°C目標の設定。  
1.5°Cに抑える努力を追求することに言及。
- Long term target 2°C (possibly 1.5°C)
- すべての国が削減目標を5年ごとに提出・更新。  
All member states submit Reduction Target every 5 years
- 5年ごとに世界全体の実施状況を確認する仕組み(グローバル・ストックテイク)  
Global Stocktake (5th year's Review)

## 日本の削減目標(Japan's Target)

2016年5月13日地球温暖化対策計画(閣議決定)

中期目標 Middle Term Target

2030年度に2013年度比で26%削減

○26% Reduction by 2030 compared to 2013

長期的目標

2050年までに80%の温室効果ガスの排出削減

80% GHGass Reduction by 2050

## 温暖化対策/今何をなすべきか？ What to DO?



- 1 温暖化対策への取組 気候ネット 和田弁護士  
Climate Network's (NPO) Activity by Mr. Wada
- 2 温暖化と石炭火力発電所問題～島村神戸大学教授  
Fights against GHG Projects – Coal Fired Power Plants  
by Prof. Shimamura
- 3 省エネ・再生エネルギーなどの推進 増本弁護士  
Energy Saving, Renewable Energy Promotion  
by Ms. Masumoto

## テーマ2



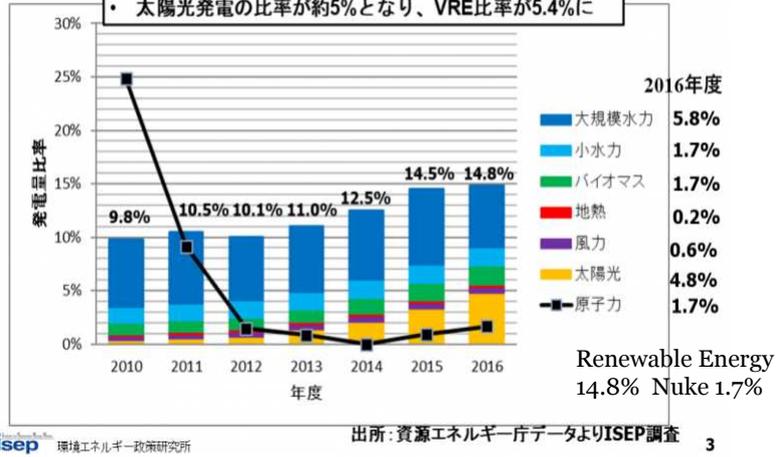
# 原発問題

# Nuclear Power Plants

Trends of Natural Energy Compared to Nuclear (Nuke) Power

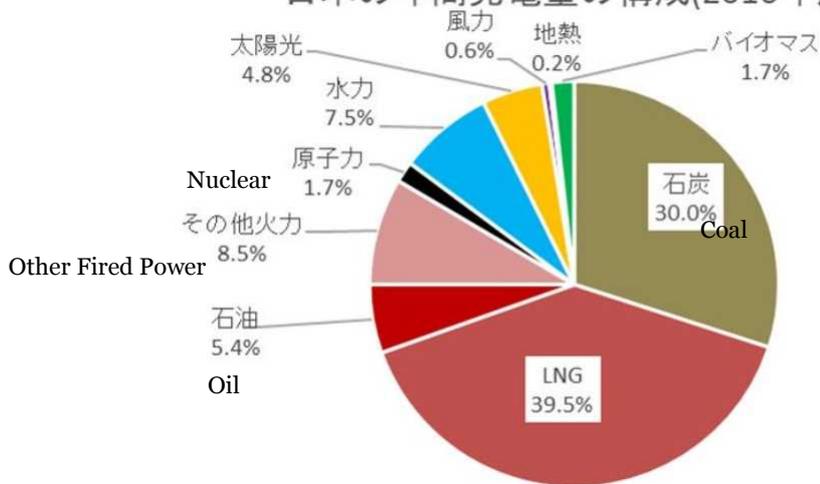
日本国内の自然エネルギー(発電量)と原発の比率の推移

- 2016年度の自然エネルギーの比率は14.8%
- 太陽光発電の比率が約5%となり、VRE比率が5.4%に



Composition of Annual Power Generation (2016)

日本の年間発電量の構成(2016年度)



## 高レベル放射性廃棄物の「貯蔵」

### Stock of High Level Radioactive Wastes



高レベル放射性廃棄物(ガラス固化体)の貯蓄量(海外返還分と使用済燃料からの排出想定量)

約25,000 本  
Canisters

(相当)

30-50年保管(空冷)し、地層処分(無害化まで約10万年)

50 ys for Cooling , 100,000 ys for Detoxification in Underground facility

## 膨大なコスト(しかも拡大)(Exploding Cost)

- 総合資源エネルギー調査会電気事業分科会コスト等検討小委員会「バックエンド事業全般にわたるコスト構造、原子力発電全体の収益性等の分析・評価」(2004年1月23日)
- 使用済み燃料の処理・処分コスト
- Backend Cost for Radioactive Waste

¥18,800,000,000,000

(\$165,000,000,000)

## 原発と現在の課題 Current Issues

### 1 福島第一原発事故被害者救済

Remedies for Victims of Fukushima Nuclear Power Plants

### 2 原発再稼働差止訴訟

福井原発 吉川弁護士

大津原発 井戸弁護士

高木基金と科学者の役割 菅波氏

### **Injunctions against Restart of Nuclear Power Plants**

Fukui Nuclear Power Plant: by Attorney Yoshikawa

Otsu Lawsuit: by Attorney Ido

Takagi Foundation: Cooperation of Scientist by Mr. Sugunami

## テーマ3

日本の国土利用のあり方  
と生物多様性

Land Use

and Bio Diversity

21 国土利用・管理上の課題（イメージ）と国土利用計画における地域類型

■ 国土利用・管理上の主な課題（イメージ） Land Use Plan  
 ※国土利用計画（全国計画）では、3つの地域類型（都市、農山漁村、自然維持地域）を設定



生物多様性の保全 Preservation of Bio Diversity

4つの危機（石濱史子） 4 Crisis to BD

- 1 人間活動 Destructive Human Activities
- 2 自然への働きかけの不足  
Insufficient Care on Nature
- 3 人間により持ち込まれたもの  
Alien Species
- 4 地球環境の変化 Global Warming

■ 長期目標 (Vision) <2050年>

- 「自然と共生する (Living in harmony with nature)」世界
- 「2050年までに、生物多様性が評価され、保全され、回復され、そして賢明に利用され、それによって生態系サービスが保持され、健全な地球が維持され、すべての人々に不可欠な恩恵が与えられる」世界

■ 短期目標 (Mission) <2020年>

生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する。

- ◇これは2020年までに、抵抗力のある生態系とその提供する基本的なサービスが継続されることを確保。その結果、地球の生命の多様性が確保され、人類の福利と貧困解消に貢献。

■ 個別目標 (Target)

- 目標1：人々が生物多様性の価値と行動を認識する。
- 目標2：生物多様性の価値が国と地方の計画などに統合され、適切な場合には国家勘定、報告制度に組み込まれる。
- 目標3：生物多様性に有害な補助金を含む奨励措置が廃止、又は改革され、正の奨励措置が策定・適用される。
- 目標4：すべての関係者が持続可能な生産・消費のための計画を実施する。
- 目標5：森林を含む自然生息地の損失が少なくとも半減、可能な場合にはゼロに近づき、劣化・分断が顕著に減少する。
- 目標6：水産資源が持続的に漁獲される。
- 目標7：農業・養殖業・林業が持続可能に管理される。
- 目標8：汚染が有害でない水準まで抑えられる。
- 目標9：侵略的外来種が制御され、根絶される。
- 目標10：サンゴ礁等気候変動や海洋酸性化に影響を受ける脆弱な生態系への悪影響を最小化する。

- 目標11：陸域の17%、海域の10%が保護地域等により保全される。
- 目標12：絶滅危惧種の絶滅・減少が防止される。
- 目標13：作物・家畜の遺伝子の多様性が維持され、損失が最小化される。
- 目標14：自然の恵みが提供され、回復・保全される。
- 目標15：劣化した生態系の少なくとも15%以上の回復を通じ気候変動の緩和と適応に貢献する。
- 目標16：ABSに関する名古屋議定書が施行、運用される。
- 目標17：締約国が効果的で参加型の国家戦略を策定し、実施する。
- 目標18：伝統的知識が尊重され、主流化される。
- 目標19：生物多様性に関連する知識・科学技術が改善される。
- 目標20：戦略計画の効果的実施のための資金資源が現在のレベルから顕著に増加する。

資料：環境省

## 保全と開発: Conservation vs Development

### 1 奥山の保全と里山の再生の取り組み

奥山トラスト・熊森協会～弁護士室谷悠子

Conservation of Mountain Areas & Rehabilitation of Rural Satoyama  
by Ms. Murotani

### 2 生物多様性保全の現実

沖縄の自然破壊一喜多弁護士

Okinawa's Nature Destruction by Mr. Kita

### 3 都市における再開発(建て替え)とアスベスト問題

20～40年にわたる長期被害問題と予防ストップザアスベスト西宮

Demolition Asbestos Problems in Cities and Prevention of Long Term  
(20-40 ys) Health Impact by Ms Kobayashi (NPO)

## 長期的課題に取り組む戦略論:Long Term Strategy



- 次世代(子育て世代、若い世代、学生、子ども)をどう運動に位置づけるか
  - How to Involve Children, Youth, Students, and Parents
- たとえば子どもを原告とした訴訟の可否
  - 賛成論:世論へのアピール、環境教育の実践
  - 反対論:子どもをダシにつかっていると批判(子どもに本当に主体性がない場合)
  - Pro and Con for involving children as Plaintiffs
- 次世代の声を環境的意思決定に活かすためにどうすればよいか。
  - How Can Next Generation Participate in Environmental Policy Making?